

# みみため

"みみ"よりな情報  
"ため"になる  
情報誌

2017年4月17日46号

発行：グリーンコープ生活協同組合理事会

出雲市斐川町荳原 2230-1

イラストは引き続き募集中！ お問い合わせはこちらへどうぞ → TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013

## 脱原発学習会参加レポート(2017年1月23日 グリーンコープ共同体組織委員会主催)

学習会で  
感じたこと

◆自然エネルギーによる新しい世界を迎える前に、エネルギーの歴史や電気料金の算定方式などを知ることは、本当に大切だと感じました。



原発で作られた電気は本当に安いのですか？

### 電気料金と 総括原価方式

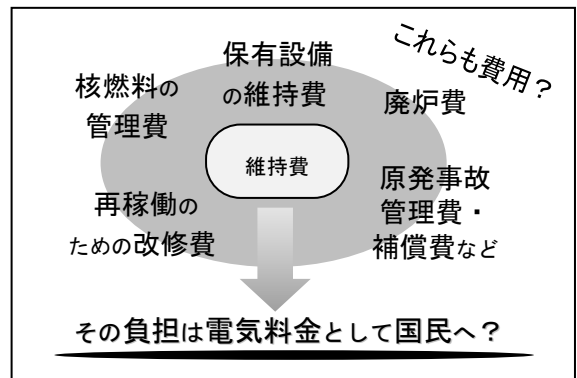
◆戦後復興や経済成長には安定したエネルギー(電気、水など)供給が不可欠であったことから、

エネルギー産業を保護し支援する仕組みとして、戦後から「総括原価方式」という料金算定方法が採用されたとのことです。

電力会社は総括原価方式により、設備維持費、人件費、燃料費などの費用に報酬率を上乗せして家庭向け電気料金を決めるための「総括原価」というものを算出し、電気料金へ反映されるようです。

◆これって、資産を増やせば増やしただけ報酬が多くなる？ つまりは、電力会社が保護されている(=有利な)仕組みのよう気が・・・。

→ 民間の企業ではありえない優遇処置？



◆確かに戦後復興や経済成長期には総括原価方式での優遇処置は、必要な仕組みであったように感じます。

んっ？ひょっとして、「総括原価方式」って時代が変わった今の時代でも必要なのかな？  
実はアンマッチな制度？  
なのに、そのまま継続……。なぜ・なぜ？

不思議は深まるばかり……。

電気料金の  
不思議……。

### あとがき

時代とともに変わる流れを、キチンと反映させた仕組みに、技術や平等な広い視野、そして知識が融合されることで、自然な流れで、自分たちが心地の良い方法が、主役になっている、そんな日がすぐ近くまで来ているように感じる今日この頃でした。(報告者：伊達紗由里)

### 3月理事会報告(2017.3.17開催)

・第66回総代会について ・H28年度消費生活協同組合運営状況検査の是正報告に関する件…などを協議しました。

### 数字でみるGIC生協(島根)



(2017年1月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です)

新規加入された組合員さん…18名

現在の組合員総数…8,251名(前年対比 101.4%)

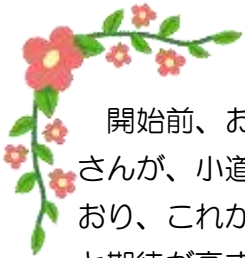
暮らしの助け合い活動

## けんき隊

みなさんの依頼  
お待ちしております

## 生笑一座学習会「生きてさえいれば、いつか笑える日が来る」

開催日：2017年1月26日（木） 会場：福岡朝日ビル 地下1階



開始前、お揃いの赤いジャンパーの一座の皆さんが、小道具や楽器のセッティングをされており、これからどれだけの笑いに包まれるのかと期待が高まりました。

が、開始後一分で、大きな思い違いをしていたことを知りました。生笑一座という楽しげなネーミングから、歌や寸劇をする団体だと思い込んでいましたが、座長の奥田さんの最初の挨拶で「そういうことができたら、この人たちはここにはいません(笑)」と言われました。



ただ、お一人ずつ自らの体験をお話されるだけです。奥田さんが上手にリードしたり、ツッコミを入れられるので、ユーモアを交えながらのインタビューでした。今は笑って話せても、当時は壮絶な状況だったことでしょう。会場は笑いの渦どころか、すすり泣く声に包まれました。あの方たちも、誰かの父や夫や息子や兄や弟だった。だから私たちは身近な誰かの姿を重ねて涙を流すのだと思います。

「自助努力」「自己責任」の声が強くなり、私たちは人に頼るのは良くないことと考えてしまいます。それはホームレスをしている人たちも同じで、「助けて！」と言うのはカッコ悪い、甘えだと思っています。



登壇された皆さんが同じことを言われます。「助けてと言えた日が助かった日」。大人も苦しい時は助けを求めていいんだよ。そういう姿を子どもたちに示すことが必要だと。受援力と表現されました。

もともとこの活動は、豊かになったはずのこの国で、夏休みが終わる直前に毎年 130 人もの子どもたちが命を絶ってしまう現実の中、自らを追い詰めてしまうたくさん子どもたちに「生きてさえいれば、いつか笑える日がくる」「助けてと言っていていいんだよ」という2点を伝えるために始まったそうです。



辛い人生の中で一座の皆さんは一度は「死にたい」、眠る前「このままずっと目覚めなければいいのに」と祈る。そんな経験があるそうです。でも、まさか生まれて十年そこそこの子どもたちが、同じ気持ちを抱えているなんて誰が思うでしょうか。

今、生笑一座は全国で呼ばれています。たいい学校に来るのは有名人や成功者です。でも、一座の皆さんが来て話すことで救われる子どもたちがたくさんいます。感想文で切実な声が届くそうです。一度でも死を覚悟した人の言葉には重みがあります。



奥田さんのお話で、支援はグラデーション、細い線をいくつもつなぐことが大事とありました。島根と抱樸館は離れているけど、抱樸館を支える会や、ファイバーリサイクル（就労支援）という細い線の一端を私も握っており、その先につながる世界や人たちを見た気がします。

色々な地域からこの日集まった一同が、最後はひょっこりひょうたん島を振り付きで歌い、一体感を分かちあいました。

（報告者：提嶋美千世）



# 2016年度 地域サークル活動紹介

## サークル「ヨミ」



身近な暮らしの中の食品、衣服、住宅、環境、廃棄物などについての疑問、質問を一緒に考え、学び、話し合いながら、より良い生活を工夫していきます。

働く人が参加できるよう土・日を中心に、美味しいものを食べながら、会員相互の親睦を深め、子育て・孫育て仲間の輪を広げていきたいです。どなたでも参加できます。



## 森のおおんほ会 のほな

未就学児とその家族を対象として、奥出雲の豊かな自然の中で子どもが子どもの時間をのびのびと過ごせるよう、大人も見守りながら自分に出会えるような活動を行うことがこの会の目的です。



奥出雲の自然を生かした子育てを大事にし、1年を通じた季節の変化を感じられるよう、山菜つみ・焼き芋などの野外クッキングや創作活動なども取り入れ活動を展開していきます。



## 木楽にほんごい会

浜田の豊かな自然環境の中で、子ども達がたくさんの自然体験をしたり、子ども同士・地域の人達との関わりを通して子どもの心と体の健やかな発達を促し生きる力となる子どもの「根っこ」を育てることを目的としています。



グリーンコープで助成した、地域で活動しているサークルをご紹介します。

## ヨミママクラブ

子育て中・育林中のお母さんたちの学びや交流の場を提供することを目的としています。



子どもをつれて気軽に参加し、色々な話をできるような会になるよう心がけています。



## ぴよっこサークル

自由参加型のサークルです。安来市内で育児をしているママの中にも、県外から嫁いできた人、初めての育児の人、転勤族の人など様々な方がいるので、ぴよっこサークルが出会いの場・交流の場になりたいと思い活動しています。



イベントの企画も、食育なども取り入れ、グリーンコープで学んだ安心安全を伝えていきます。



## あゆママクラブ

自分らしさを大切に、「あり」のままの自分を生きるイキイキと輝く「ママ」達が集い・学び・出逢う場所(クラブ)です。子ども連れで参加できる楽しいイベントを開催しています。



子育てを楽しむ仲間の輪を広げ、しあわせな環境のもとで育つ子ども達が増えていくことを願い活動をしています。

安来ブロック 安来ブロックからは **2017年度 安来ブロックの行事をご紹介します!**  
(予定)



5 月	総代交流会
6~7月	救急法講習会
7 月	コン&カツPARTY at YASUGI
時期未定	1DAY CAFE (2会場)



特に、『コン&カツPARTY at YASUGI』は**昆布とかつお**をテーマに、グリーンコープのかつお節メーカー(株) 山一 の林さんを講師にお迎えします。美味しいおだしと熱い語りで、未婚の男女のハートをゲット! ご縁の国ならではのイベントにぜひ、ご期待ください。

また、昨年好評だった『1DAY CAFE』も2会場を予定しています。



♡2017年度も 楽しいひと時を安来で…♡  
安来ブロック&安来地区委員会共々、どうぞよろしくお願いします。



松江地区委員会

## 「美と健康のためのYOGA」10月28日開催

昨年は創立60周年でしたので、特別企画として10月にヨガ教室を行いました。東京でヨガを伝えるSANAさんを講師にお迎えし、椅子ヨガで癒しの時間を過ごしました。

30代から70代のたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。



参加者の感想



• SANAさんの穏やかな話、表情で落ち着いてゆったりと参加する事ができました。体があたたまりました。毎日やってみたいと思えるヨガでした。(60代)



• 初めてヨガの体験をさせていただきました。体も心もリラックスしたような気がします。首、肩、腰にストレスを感じやすいですが、少しほぐれた気がします。自分の心の中、見つめていきたいと思いました。(50代)



• 普段やっているヨガよりも簡単に椅子ですわってできる運動だったので、家や出先でもやってみようと思いました。ストレスをうまくコントロールできるよう瞑想を取り入れたいです。(40代)

松江まったり委員会

## 春のわくわくパーティーを開催しました

開催日：2月14日（火） 場所：乃木公民館 参加者：15組（大人15人、子ども7人）



路肩に大雪残る、バレンタインデーでしたが、快晴に恵まれ多くの方に参加して頂きました。子どもさん連れも多く、にぎやかに交流してもらえました。

電気の話は、もっと詳しく知りたいとのご意見もいただき、牛乳などの飲み比べができて良かった、冷凍食品での豚汁がおいしかったなどの感想ももらいました。



試食：炊き込みご飯  
豚汁  
チョコとんぼ  
ポテトチップス  
お魚チップス  
コーヒー 牛乳



牛乳について質問された方もおられて、企画する私達も商品についてもっと勉強しなきゃ…と気持ちもを新たにしました。

次回は、試食の一部のレシピをご紹介します。お楽しみに！

出雲地区委員会

## 干物屋さん直伝 お魚料理教室を開催しました

開催日：1月16日（月） 会場：さんぴーの出雲 参加者：28名



魚の干物メーカー「渡邊水産」の奥様と娘さんをお迎えして、れんこ鯛丸干しと沖キスミンチを使った料理を教えてくださいました。



れんこ鯛は焼いて身をほぐしパエリアの具材に、



アラは煮出して出汁をとり、パエリアとスープに使いました。



キスミンチの天ぷらはミンチと塩のみのプレーン、れんこんやごぼう・豆腐を加えた3種類を作りました。



参加者の方からは「今まで干物は焼いて食べるだけでしたが、いろいろアレンジできることを知りました。」「子どもも喜んで食べていました。」「工夫して魚嫌いの子どもにも食べさせたいです。」などとても好評でした。

## 西部ブロック 地域エネルギーについて学習会を行いました




西部ブロック会の中で、浜田市内で地域エネルギー事業の支援やコンサルティングをされている「コミュニティエナジー株式会社」の南原順さんをお迎えして、地域エネルギーについて学習会を行いました。



エネルギーは電気や熱（冷暖房用のガスや灯油）、交通のための燃料など、さまざまな形で使われています。エネルギーを「これまでの化石燃料から、太陽光・小水力・バイオマスなど再生可能エネルギーによる分散型に変えていくこと」、「海外から輸入した石油やガスなど、地域外からの購入が中心だったエネルギーを、地域の内にある自然を利用したエネルギーに変えていくこと」、つまりエネルギーを地産地消に変えていくことが大事です。

私たちの住んでいる地域にふりそそぐ太陽を使って発電、川の水を利用して発電、山の木を利用して発電など、地域の資源を使って、地域の人に従事して電気を作り、地域の人はその電気を利用していく……

人口1万人規模のところで約3,500世帯がいるとして、 電気・ガス・ガソリンなどのエネルギーに1世帯あたり平均で年間約30万円支出していると仮定します。30万円×3,500世帯…約10億円を一般家庭全体で消費し、また地域内の事業所のエネルギーとして一般家庭の約2倍位が消費されていると仮定すると約20億円。合計約30億円がエネルギー代として消費され、そのうち地域に循環しているお金（石油、ガス小売の人件費など）は3割ほどと考えられるそうです。

お金の流れを変え、地域内での経済の循環を増やすためには、省エネ、再エネを増やすことや、地域内でエネルギーを作り出す施設を作り、地域で運営すること、そうすると、地域のなかの花形産業である建設業の活躍のチャンスがあり、地域の金融機関にとっても地域内で資金を活かすチャンスがあるということでした。

これまで、私たちのエネルギー代としてのお金は県外の大手企業や国外に出ていくことが多かったのですが、エネルギーの地産地消をすすめることによって、お金が地域内を循環するようになれば、地域の自立のための大きな力になります。

「コミュニティエナジー株式会社」は、『気候変動や自然破壊を防ぎ、将来の世代が、自然の生み出す音色、空気、美しい景色を当たり前のもthingとして享受できる地域社会をつくるために、地域で経済が循環し、豊かさを地域内に生み出していくエネルギー事業をつくることに取り組んでいきます。』との理念で事業を始められました。

私たちの地域にこのような思いを持った会社があることを知り、とても共感しました。私たちの地域でもぜひエネルギーの地産地消ができるように考えていきたいと思いました。



## うまいもんすすめ隊の活動を終了しました

うまいもんすすめ隊はこれまで組合員みなさんに、グリーンコープのこだわり商品を紹介するために、いろいろな商品について、①原材料や作り方を確認！②試食して美味しさを確認！③手書きの商品情報チラシなどを発行！してきました。少しでもみなさんの参考になっていたら幸いです。これまで、ご協力ありがとうございました。



ありがとうございました！



がんばる！地元の  
メーカー＆生産者

ご紹介

# 西製茶所

出雲市斐川町で、お茶の栽培や加工  
を行っている小さな茶製造家です。



♪大切にしているもの、  
こだわりを教えてください。

私たちが理想とするのは、すっと  
体にしみ込んでくる自然体のお茶。  
そこに鮮烈さは乏しいかもしれま  
せんが、だからこそ日々の  
生活に欠かせない毎日の  
お茶になると考えています。



出雲の豊かな自然の中でそれと  
共存しながら茶樹を育てる、それを  
原料に一生懸命製茶して、そのお茶  
を飲んで下さる組合員さんがいる  
という事が、本当に幸せな事だと感  
じています。

♪おすすめ商品と、おいしい食べ方を教えてください。

私たちはいろいろな種類のお茶を作っていますが、  
それはお茶の品種の差であったり、  
製法の違いであったりしています。

例えば出雲国の紅茶 (①) と  
煎茶-山吹- (②)、それに  
ほうじ番茶 (③) は同じ茶葉を  
原料にしているにも関わらず、  
収穫時期や製法の違いで全く  
味わいの異なるお茶になります。

一方、出雲国の紅茶 (①) と  
べにふうき紅茶 (④) とは製法は同じようでありながら、品種  
の違いで風味の違いが出ます。そうした違いを楽しみながら飲  
み比べて頂き、好みのお茶を見つけて頂ければ幸いです。



味わいの違いを  
比べてみてね

西さんのお茶は、2色刷りのチラシ『しまね独自★企画版』で月に1度ご案内しています

キープ &  
ショップ



出雲市 キープ&ショップ こめ一粒 ですよ  
営業時間の変更…土曜日のみ10:00～15:00になりました

OPEN

：火曜日～金曜日 10時～18時  
土曜日 10時～15時  
(定休日：日曜日、月曜日)

☎

：080-2944-5106  
：出雲市松寄下町 1111-6  
(自衛隊出雲駐屯地 西側)

よろしく  
お願いします

いつもありがとうございます。

お店にご来店頂いた組合員のみなさまには「お店  
ができて良かった！手に取って選べるのがうれ  
しい！」などの声をたくさん頂いています。  
みなさまのご来店、お待ちしております。  
Blog <http://okomegu.blog.fc2.com/>

まいにち  
自動車



こんにちは (\*^▽^\*)  
まいにち自動車の営業、西尾です

エアコンフィルター交換のおすすめです！

花粉症に悩んでいらっしゃる人におすすめ！  
車に乗り込む前に花粉を落としたり、エアコン  
の換気モードを内気循環にしたりも大切ですが、  
まいにち自動車のエアコンフィルターは小さな

花粉もブロックします！

まずは、お気軽にご相談ください。  
花粉症に悩んでいらっしゃる方も、年に1回  
または走行1万キロが交換の目安です！(^\_^)



新車、中古車販売に車検、点検、他、車の事ならなんでも伺います！ お電話、ご来店、お待ちしております (^◇^)

✂ キリトリ ✂

おすすめ商品の紹介やレシピなど、おたよりお待ちしております♪

みみため 46号

お名前 \_\_\_\_\_ コース \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

※いただいた個人情報は、広報誌および組合員活動にのみ使わせていただきます。  
配送担当に提出ください。